



図書室だより12月号

渋谷区立広尾中学校
学校長 川上弘文
学校図書館専門員
岡崎有希子
北島佑奈

2024年 12月発行

図書室に新しい本が届きました!

リクエストがあった本や、先生方のおすすめ本、図書館専門員が選ぶぜひ読んでほしい本など、新しく購入した本がそろっています。

世界の絶景が味わえる温泉を紹介する『さあ、海外旅行で温泉へ行こう』や、伝える力が身に付く『バナナの魅力を100文字で伝えてください』、ジブリの名作アニメに登場する建物を徹底解剖する『ジブリの立体建造物展』など、魅力的な本が勢ぞろいです!ぜひ、気になる本を探しに来てくださいね。



冬休み貸出のお知らせ

冬休み貸出 一人3冊まで借りられます。

* 貸出は12月17日(火)~12月25日(水)まで

* 返却期限は 1月10日(金)です

◆ 本と共によりお年をお迎えください ◆



今月の展示

- 絵本の世界へ
- 新着図書



『自分のミライの見つけ方』(分類:159)

児美川孝一郎/著 旬報社/出版



フツーを疑おう、「やりたいこと」の呪縛を解き放とう、働くことのイメージを豊かにしよう! これまでの常識が通用しない未来を生きる若い世代に向けて、まったく新しいキャリアデザインのヒントを示す。

『君たちはどう生きるか』(分類:159)

吉野源三郎/著 マガジンハウス/出版



自分の生き方を決定できるのは、自分だけだ。人間としてあるべき姿を求め続ける、コペル君と叔父さん。「子どもたちに向けた哲学書であり、道徳の書」として読み継がれてきた歴史的名著。

『WONDER』(分類:933) R.J.パラシオ/作

中井はるの/訳 ほるぷ出版/出版



生まれつき顔に障害があるオーガストは、10歳で初めて学校に通うことになった。生徒たちは彼の顔を見て悲鳴をあげ、じろじろ眺め、やがて避けるようになる。一方で、オーガストの話をも面白がる同級生は少しずつ増えていき…。

広尾中生が選ぶ今年の漢字大募集!

毎年12月初旬に発表になる今年の漢字。図書室では、あなたが選ぶ今年の漢字を募集します。すでに予想してくれた皆さんの漢字は、図書室に掲示中です。ぜひ、あなたの予想も書き加えに来てください!

